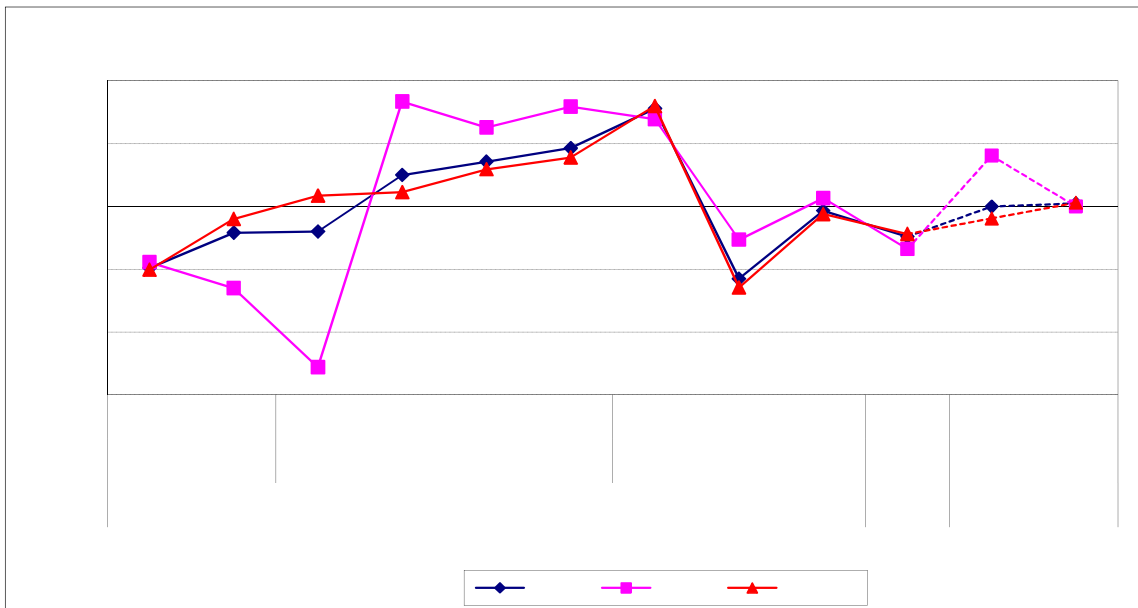


(1) 福岡県の企業景況判断 (平成26年10～12月期)

全産業 : 「下降」超幅が拡大している  
 製造業 : 「下降」超に転じている  
 非製造業 : 「下降」超幅が拡大している

年次	業種	実績	平成24年(2012)		平成25年(2013)		平成26年(2014)		平成27年	
			上	下	上	下	上	下	上	下
平成24年(2012)		実績								
平成25年(2013)										
平成26年(2014)										
平成27年		現状								

※BSI = 「上昇」 - 「下降」社数の構成比



注) 調査の概要

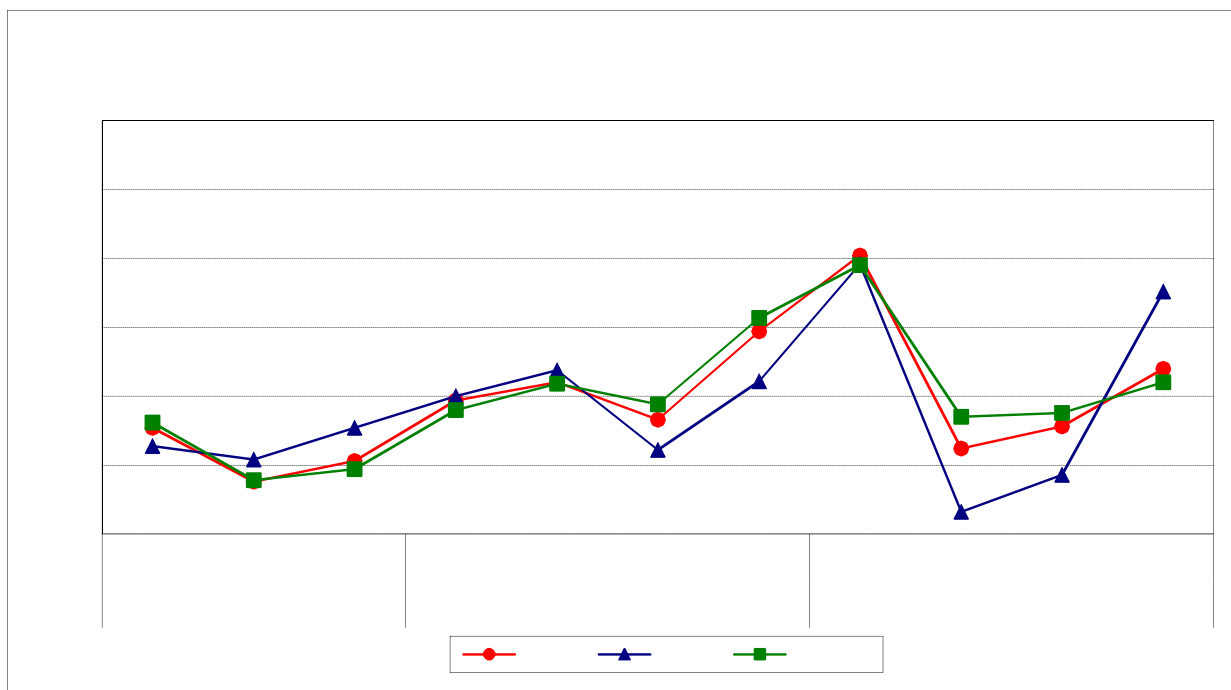
- 1) 調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通しに関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。
- 2) 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自計記入を求める方法による。
- 3) 調査時点 平成26年11月15日
- 4) 対象企業数 北部九州3県(福岡県、佐賀県、長崎県)に所在する資本金1千万円以上(ただし、電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は資本金1億円以上)の企業。  
 対象企業: 678社(うち、大企業(資本金10億円以上)が142社、中堅企業(1億円以上～10億円未満)が168社、中小企業(1千万円以上～1億円未満)が368社。  
 製造業 152社 非製造業 526社
- 5) 回収企業数 大企業141社(回収率99.3%)、中堅企業156社(同92.9%)、中小企業306社(同83.2%)  
 回収企業 603社 《うち福岡県分 394社(製造業 74社 非製造業 320社)》

(1) 中小企業の業況判断DI (平成26年10~12月期)

- ア 全産業 ▲18.0、前期から4.2ポイント マイナス幅が縮小
- イ 製造業 ▲12.4、前期から13.3ポイント マイナス幅が縮小
- 非製造業 ▲19.0、前期から2.2ポイント マイナス幅が縮小

前期比(季節調整値)

年度	結果			
平成24年 (2012)				
平成25年 (2013)				
平成26年 (2014)				



資料：第138回中小企業景況調査 (2014年10-12月期) 結果から、福岡県分を使用

- 1) 調査時点 平成26年11月15日
- 2) 対象期間 平成26年10-12月期の業況判断
- 3) 調査対象 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業





(1) 九州・沖縄の業況判断 (平成26年12月)

- ・全産業 横ばい
- ・製造業 2四半期連続で悪化
- ・非製造業 横ばい
- ・規模別では、大企業、中堅企業は悪化、中小企業は改善

平成25年 (2013)		実績					
平成26年 (2014)		最近					
平成27年							

	対象	回答	回答率
製造業	365	365	100.0%
非製造業	711	709	99.7%
全産業	1,076	1,074	99.8%

